

2003 TDA テキスタイルスクール
アンケート報告

□ スクール大阪について

1部基礎的講座 1回(5月度)から6回(10月度)まで

質問は下記4点に対する記述形式 有効回答76

1. あなたの専門分野は

商品企画(10)、企画生産(3)、アパレル関係デザイン(4)、
インテリア関係デザイン(11)、その他デザイン(3)、教員(3)、
染織クラフト(4)、その他(14) 無回答(24)

2. スクールを受けられての感想は(代表的なものを記述)

業界の事情が理解できた/他の業種の話が聞けて有意義で
あった/テキスタイルマーケティング関心が深まった/プレゼン
に必要なデータが得られた/素材・繊維生産技術について学
べた/実績のある人の体験が参考になった

3. スクール全体のカリキュラムについて

基礎知識の学習ができた/幅広いテーマについて情報が得られ
る/ワークショップ等体験できる講座を希望/もう少し気楽な運営
の方が参加しやすい/素材や技術についての学習時間が不足

4. このようなスクールで聞きたいこと、学びたいことは

消費(者)動向・トレンドについて/商品企画の進め方、ビジネス
現場の実状/国内繊維産業の動向・見通し/図案制作の現状と今
後/小売り、小売店の現状/新入社員教育のすすめかた、テキス
タイルデザインの基礎/今後の素材開発、色彩や素材の今後の流
行動向/海外のデザイン情報/データ分析を詳しく聞きたい

2部産学交流テキスタイルシンポジウム 7回(11月度)

質問は記述形式 参加者32名 有効回答27

質問事項は下記4点、代表的なものを記述

1. 参加して良かった点

直接プロで活動しているデザイナーの先輩の話が聞けたこと/
質問しやすい雰囲気と小グループでゆっくり話が聞けた/将来
の仕事にリアル感がでてきたこと/テキスタイルデザインにどん
なジャンルがあるのかわかってきた/就職や進路について参考
になった/自分のしたいことを再確認することができた/大学で
聞けない業界の話が聞けて参考になった/コンセプトワークか
ら商品のできるまでが具体的に聞くことができた

2. 参加して不満な点

1回では理解できない、何回かに分けて開催して欲しい

3. 最も興味を持たれた内容は

織研新聞など業界紙があることを知った/企業がどんな人材
を求めているのかが理解できた/企業が求める技能や資質につ
いて/人的交流の重要性、人との接し方など

企画デザインの具体的な進め方/職業としてのデザイナー
のありかた/企画書の制作、プレゼンテーションの方法などの
ノウハウ

4. 運営について

会場がもう少し大きい方が良い、話が聞き取りにくい/いろい
ろなグループリーダーの話が聞きたかった

3部ビジネス講座 8回(12月度)から10回(2月度)まで

有効回答25

1. の講座をどこ知りましたか:TDAの案内(21)、友人から(0)、
TDA会員から、HPから(0)、新聞業界紙(0)、その他(2)

2. 講料について:安い(8)、手頃(12)、高い(0)、内容によって高く
ても良い(4)

3. 催日の曜日:時間について:現状で良い(12)、ウイークデーの
夜を希望(6)、その他(曜日時間)

4. スクールの受講回数は:1回(7)、2回(0)、3回(2)、4回(4)、
5回以上(10)

5. どの講座が参考になったか

繊維産業の現状(10)、素材の基礎知識(8)、ファッションテキス
タイルのMD(7)、マーチャンダイジング演習(8)、プロのデザイ
ンビジネスNO1/クライアントとの協業 湖東産地からの提
案(9)、プロのデザインビジネスNO2/女性集団が考える商品
企画 創作活動と顧客満足(8)、産学交流テキスタイルシンポジ
ウム(8)、プロのデザインビジネス講座NO3/経営にいけるソ
フトアジアの中の日本 経営と野球人生(13)、プロのデザインビ
ジネス講座NO4/最近の中国・韓国デザイン事情(16)、プロの
デザインビジネス講座NO5/知的財産権とデザイン保護、ユ
ニバーサルデザインへのささやかな試み(8)

6. 参加講座の感想

デザインする際の発想力に……参考になった(13)、参考に な
らなかった(5)

商品開発やデザイン企画に知識が……生かされた(13)、い か
されなかった(5)

新たな技術や手法がデザイン企画に……役だった(8)、役立
たなかった(5)

新たに導入したノウハウが……あった(8)、無かった(7)

7. スクール全体を通しての感想

1) 良かった点

異なる業界の人の話が聞ける/億のヒントをもらった

※相対的によかったと記述 8名

2) 悪かった点 (記述なし)

3) 改善点

経験談、今後の展望が聞けるセミナーに/参加者の発言機会

を設けてはどうか/外部講師の強化で幅広い分野の講師を
招聘しては……。